



HPはこちら

## 会社発足以来「最大の变革」は 一体どうなる？ 形式だけが先行し、内容は検討中!?

東日本ユニオンは1月28日、第一次解明申し入れとなる申第16号『「変革2027」の実現に向けた組織の再編についてに関する申し入れ』の団体交渉を開催しました。

### <主な解明事項>

- ◆「変革2027」でめざす到達内容とは？  
→ビジョンであり、具体的に到達内容を示せるものではない。
- ◆「東北本部」「首都圏本部」を設置した目的とは？  
→エリアで管理と事業運営を行う。
- ◆「エリア」の役割とは？  
→お互いに連携しながら仕事を進めやすくする。1つの「まとまり」と考えていく。
- ◆新潟支社のみ単独の理由とは？  
→新潟支社の中でお客さまの流動があるということを鑑みて3つのエリアとした。
- ◆「本部」の役割とは？  
→各支社の重複した業務を集約して効率的にするとともに、判断をスピーディーにする。
- ◆「本部」に集約する業務とは？  
→重複業務をなくし、企画部門の仕事を現業機関に移管する。エリアの中で可能なものから本部に業務を集約していく。
- ◆今後の支社の役割とは？  
→地域に根付いた判断業務を行うこともある。支社の役割は変わらないが、一部機能を現業機関に振り分けていくため、その意味では支社の規模感は小さくなっていく。
- ◆現業機関の役割とは？  
→これまで各支社が行ってきた企画、運営、判断業務をお客さまの近いところで行う。
- ◆現業機関に権限委譲する業務とは？  
→一律ではなく、それぞれの部署で検討を進めていく。

施策を担う社員の疑問や不安が  
置き去りにされていませんか！